



令和7年1月、川崎市本庁舎 旧市長室で対談

地域と人、人と人をつなぐ 重要な役割を担う二人

福田／まず、お二人の活動を皆さんに知っていただきたいですね。

今／高齢者など地域の方のお困りごとや相談を受けて、支援機関や区役所などにつながるのが民生委員・児童委員の役割です。気軽に相談していただけるように、信頼関係を築くための活動も行っています。現在、麻生区の民生委

員はおよそ150名で、対応する世帯数は500弱ぐらいですね。

福田／川崎は民生委員一人が担当されている世帯数がすごく多いですね。地域と機関をつなぐ大切な役割だと思います。では、ソーシャルデザインセンター（以下SDC）のことを教えていただけますか。

伊藤／「中間支援」と「まちのひろば」という2つのキーワードをもとに、つながりを広げる活動をしています。「中間支援」というのは、相談内容に合わせて、

地域の団体と人、または人と場所をつなぐ、一緒に何かやりましょうとお声がけすることです。「まちのひろば」では、例えば

子ども食堂など多くの方が気軽に立ち寄ることのできる居場所を、地域の方々と一緒に広げる活動をしています。

福田／お二人とも、つながりをつくる人なんです。地域活動に関わりを持ち始めたきっかけは何ですか？

今／私は子どもたちが幼稚園の頃から中

“市長と語る川崎のミライ”

みんなで紡ぐ、川崎の“支える”

民生委員・児童委員として長年にわたって地域にお住まいの方の相談対応や見守りを続けてきた今富子さん。そして、大学時代から地域活動を始め、現在、多摩区ソーシャルデザインセンターの代表理事を務める社会人2年目の伊藤直人さん。それぞれの立場で川崎を支える二人と、福田紀彦川崎市長が、地域活動へ関わる思いについて語り合いました。

川崎市長

福田 紀彦

Norihiko Fukuda

昭和47年生まれ。川崎市立長沢小・中学校卒業後、渡米。米国アトランタ・マッキントッシュ高校卒業。米国ファーマン大学卒業（政治学専攻）。神奈川県議会議員、早稲田大学マニフェスト研究所・客員研究員、県知事秘書などを経て、平成25年川崎市長に初当選。平成29年に再選し、3期目。

川崎市民生委員児童委員協議会
会長

今 富子

Tomiko Kon

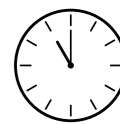
昭和23年生まれ。麻生区在住歴は40年以上。金程小学校の初代 PTA 副会長を務めるなど、長年にわたって地域活動に取り組む。令和4年に地域の人の相談・支援を行うボランティア川崎市民生委員児童委員協議会の会長に就任。ほか小学校での農業体験の場づくりなども行っている。

一般社団法人多摩区ソーシャルデザインセンター
代表理事

伊藤 直人

Naoto Ito

平成12年生まれ。大学入学のタイミングで子ども食堂の運営に携わり多摩区ソーシャルデザインセンターに立ち上げ検討会より参加。令和3年、大学3年生で同センターの学生代表就任。現在は代表理事。同センターが主催する多摩川河川敷の大規模イベント「登戸・たまがわマルシェ」は、毎年の恒例となっている。





みんなが笑顔になる

地域活動が楽しくて

自分の居場所になっています

学校までずっとPTAの役員をしていました。そのあと何かと地域と関わりがあった。民生委員をしながら、少年補導員も17年続けていたんです。

伊藤／私の場合は、姉が子ども食堂に関わっていて、私が大学に入るタイミングで「こういう活動があるから来てみる？」と誘われたんです。行ってみたら、運営の仲間や利用する子どもたちと話すのが楽しくてすぐにハマってしまいました。子ども食堂に携わる中で、SDC立ち上げの検討会に団体として声をかけていただき、今につながっています。

ていきたいです。

伊藤／私も社会人になって、平日は仕事があるので、できる範囲内で続けています。学生の皆さんにはサークルや勉強とのバランスを取りながらやりましょう、と共有しています。

福田／伊藤さん自身は、これからどういう生き方をしていきたいですか？

伊藤／感謝とあいさつが重要だと思って最近やっとなり始めました。市長の話にあったように「ありがとう」には「ありがとう」が返ってきますが、自分がうまくいってない時は鏡のように周りとの関係もうまくいかないことがあるなって。感謝とあいさつを大切に、会社でも地域でも人と人をつないで、お互いに助け合いながら、良い関係を築いていけるように今後の人生を歩んでいきたいです。

福田／素晴らしいですね。感謝とあいさつ—すごく良いキーワードですね。

今／私も地域の方との信頼関係を築くためにあいさつ運動をしていましたから、あいさつの重要性はとても感じています。そして、周囲への感謝は忘れてはいけないうことです。私は、年齢的にこれからよりも、これまでを振り返ってどういう人生を送ったのかなとよく考えます。できる限りのことはやっただけで、民

「ありがとう」の好循環を生む 地域活動の素晴らしさ

福田／活動を続けられている理由はどこにありますか？

伊藤／私にとっての居場所になっていったところが一番大きいですね。友達や先輩がいて、活動で出会った人たちとの関わりも楽しいんです。また自分が何か頑張ったことが誰かのためになって、みんなが笑顔になるのが素晴らしいなって。

今／同じですね。民生委員は損得勘定なしでできる仕事。何より人が好きだから私がおかしたことで地域の方たちから「ありがとう」と言葉をかけられるのがうれしいんです。皆さんの役に立てていると実感できます。

福田／「ありがとう」と感謝を言える人と、言われる人ってすごく好循環で回っている気がしますね。活動の中で特にやって良かったと感じる出来事はありますか？

伊藤／2021年から毎年GWに開催している「登戸・たまがわマルシェ」でしょうか。コロナ禍で飲食店や部活動、地域団体の発表の場など交流の場が0に等しくなっていた中で、地域の方々の笑顔が見られる場をつくれたことはとても良い思い出です。遠方に出られない

生委員のなかに、今さんが辞めるなら辞めようかなってという方がいらっしやると私ってそんなに重要な位置にいたのかな、少しは役に立ってたのかなって…。

福田／そうやって必要とされるのはとてもハッピーなことですね。会長を務めてくださって今さんには本当に感謝しています。では今後、川崎がもっとこうなったら良いなということがありますか？

伊藤／川崎出身の友達が多いのですが、彼らから地元愛を強く感じたことが一切ないんです。けど、本当はそんなことないはずなんです。みんな地元のことを大

自分の幸せのために

人や地域との関わりが

とても大切なんです



い時期だったからこそ、地域で人が集まる貴重な機会として受け入れていただいた気がします。

福田／コロナ禍で、特に地域で活躍できる場を提供して、みんなの居場所をつくってくれたんだろうなと思います。今さんも接触が難しい時に、素晴らしい取り組みをされていましたよね。

今／対面してはいけないと言われて、このままでは高齢者が見放されてしまうという危機感がありました。なんとかできないかと考え、カードに「あなたのことを見守っています」と手書きのメッセージ

好きはずだから、それを表現し合って、川崎って良いよねって言い合える、そんな川崎になってほしいと思います。私自身、生まれ育ってきた地元・川崎のことがすごく好きなんです。

今／私も川崎が大好きです。特に自分も携わる中で、川崎市の福祉は素晴らしいと感じます。川崎市社会福祉協議会の取り組みで、高校生と大学生が能登半島を訪問し、被災地支援のボランティアを行いました。先日、活動の報告会がありました。皆さんの熱い思いを聞いて感動しました。こういった素晴らしい思いを持った若い方たちに、ぜひ活動をつないでいてほしいですね。

福田／昨年、市制100周年を迎え、市民や地域の企業、団体などの皆さんがいろいろな形で記念事業を立ち上げ、「知って、関わって、好きになる」というテーマのもと、多くの人たちを巻き込みながら100周年を盛り上げていただきました。地域に関わってもらおうきっかけがあれば、自分のまちがもっと好きになるし、居場所ができます。自分自身がすごくハッピーになります。自分の幸せのために、人や地域と関わっていくことは、とても大事なんだとお二人の話聞いて改めて感じました。

私のスタイルは

気取らず、おごらず、

自然体でいること



を添えて、一軒一軒ポストに入れたんです。民生委員の皆さんにも絶対にパソコンじゃダメだよと言って、同じようにしていただきました。すると受け取った人たちからすぐに「ありがとう」って電話がかかってきたんです。あのうれしさっていうのは、もう言葉では言い表せないですね。

ハッピーでいるための キーワードは感謝とあいさつ

福田／民生委員の皆さんは、強い思いを持っていてからその喜びを分かち合える仲間がいるのが良いですね。地域との関わりがない方の中には、こういった活動が大変そうだなというイメージを持っていらっしやる方もいるかもしれませんが、いかがでしょうか。

今／大変ではないです。私のスタイルは、気取らず、おごらず、自然体でやっていること。今後、地域活動を行う方には、自分のできる範囲で良いんだよって伝え



多摩SDCの子ども食堂での活動は、運営の仲間や子どもたちとの会話も楽しく伊藤さん自身の居場所となっている



大好きな地域の役に立ちたいという思いで民生委員・児童委員のほかさまざまな地域活動を続ける今さん

教えて！ あなたの食べた カワサキランチ

仕事の合間に食べるランチは、午前中に頑張った自分へのちょっとしたごほうびや、午後の活力になるもの。今回は川崎で働く皆さんに、おすすめのレストランを突撃インタビュー！それぞれ、イラストでメニューを表現していただきました。

種類豊富なカレーの中でも、リピート欲がそそられる、味もボリュームも大満足の定番ランチです！

かわさき市民活動センター
沢田 彩さん



コスギカレー
| 中原区新丸子東 2-897-11-102
TEL:044-571-7186

三輪車での移動販売からスタートしたカレー店。お客との対話からアイデアを得て、新作メニューを生み続けている



しょうが焼きというと大きめの肉が数枚を想像しがち。この店の岩中豚は厚すぎず、プルプルの豚肉をたっぷり食べたい人にオススメ

プロガー
みやもとまなぶさん

多摩区
しょうが焼き
(ごはん+味噌汁付)



King&Jessie
(キングアンドジェシー)
| 多摩区登戸2092
三笠蝶商ビル102
TEL:044-328-9779



認定農場で飼育されたSPF岩中豚を使ったしょうが焼きが味わえる。スパイスやハーブを独自配合したカレーも人気

厚切りベーコンがのって、見た目のインパクトもボリュームも満点！生クリームが使われているので、まろやかでやさしい味わいです

北野書店
北野 晋太郎さん



ブラッスリーほっぺ
| 幸区鹿島田 1-18-3
土谷ビル 2F
TEL:044-533-5090



シェフの音楽好きが高じて、店内では随時ライブを開催。よくばりベーコンナポリタンは第3回かわさき推しメシグランプリを受賞

幸区
よくばり
ベーコン
ナポリタン

たっぷりの鶏肉と旨辛のタレが大好きです！ご飯がめっちゃ進みます。豊富なメニューの中でも好き過ぎて何度も注文しています

会社員・鷺沼ファン運営
石川 甚敬さん

宮前区
よだれ鶏
定食



松楽菜館
| 宮前区小台 1-19-5
TEL:044-853-0971

創業昭和40年、鷺沼駅前で長年愛され続ける本格中華料理店。ランチのよだれ鶏定食は数量限定なので、早めの来店がおすすめ

麻生区
「まごにも
やさしい」
サンテ弁当

まめ、ごま(種子、ナッツ)、肉、もずく(海藻)、野菜、魚、椎茸(きのこ)、芋をバランスよく詰めたお弁当で、孫だけじゃなく、みんなにやさしい！

管理栄養士 田澤 梓さん



コアデリ by cafe Sante
| 麻生区百合丘 3-24-25
TEL:044-543-8418

地元野菜や乾物を使った、からだ思いの安全・安心なお弁当がそろそろ。SDGsに取り組み、フードロス削減のため予約が優先

本社の一階にある二坪食堂は、数日ごとに変わる一期一会のメニューが魅力です！就活生の頃、香りに誘われていたルーローハンは、私にとって入社後の夢の一杯でした！

株式会社エヌアセット 市川 樹さん

高津区
ルーローハ



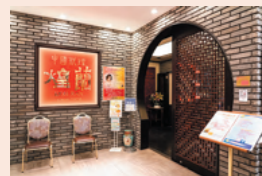
二坪食堂
| 高津区溝口 1-14-8
石原ビル1階
季節の食材や、薬膳・発酵・スパイスを使ったどんぶりご飯と、スペシャルティコーヒーを提供するコーヒースタンド

熱々トロトロのスープが麺に絡み、ふかひれの食感を味わいながら、しっかりとした味付けの中にも優しさを感じる逸品です。スープも最後まで残さずいただきます！

株式会社DeNA川崎ブレイブサンダース
隠岐 洋一さん



川崎区
コラーゲンたっぷり
フカヒレスープそば



中国料理 煌蘭 川崎店
| 川崎区駅前本町8
川崎ダイスビル
TEL:044-245-0018

京急川崎駅前で28年以上愛され続ける本格中国料理店。川崎ブレイブサンダースの選手も「中華は煌蘭！」と推している



標高約35mの加瀬山の山頂にある、自然と調和した動物園。無料で入場でき、コンパクトな展示スペースながら、レッサーパンダやペンギンなどたくさんの動物に出会えます。令和6年10月にできたパークセンターには、多目的室やベビールーム、休憩所もあり便利です。



夢見ヶ崎動物公園
幸区南加瀬1-2-1 TEL: 044-588-4030

かわいい動物と
気軽に会える

幸区

昼下がり、ホッとひと息

いろいろ七色 癒しのパーク巡り

ランチのあとは、公園でリフレッシュして午後の時間をスタート。緑や花を眺める、動物に癒される、歴史に触れる…。いろいろな個性に出会えるパーク巡りも川崎の楽しみのひとつです。

シラカシ林、クヌギ・コナラ林などの樹林地と、湿性植物園がある自然豊かな公園です。天然記念物に指定されたシラカシ林(推定樹齢150~200年)が自然林に近い形で残っています。芝生広場の下には竪穴住居跡を主とする集落跡が眠っているのも特徴です。



東高根森林公園
宮前区神木本町2-10-1 TEL: 044-865-0801

宮前区

市内唯一の
県立都市公園

中原区

スポーツ施設と 緑が調和した公園



敷地内には、サッカー場や野球などの運動施設があり、市民のスポーツの拠点にもなっています。市街地のそばにありながら、釣池や日本庭園の「四季園」、ウォーキングにピッタリな「ふるさと森」などで、気軽に森林浴も満喫できます。

等々力緑地 中原区等々力1-1 TEL: 044-711-2522

多摩区 市民が咲かせた満開のバラ



春と秋のバラの開花時期に合わせて一般公開しています。世界バラ会議が選出する「殿堂入りのバラ」であるパパ・メイアン=写真=など、オールドローズから最新の品種まで、さまざまなバラを見ることができます。春には約800種3300株、秋には625種2900株が見事に咲き誇るこのばら苑は、多くの市民ボランティアの手によって維持管理されています。

生田緑地 ばら苑
多摩区长尾2-8-10(旧向ヶ丘遊園地内)
TEL: 開苑期間中/044-978-5270(ばら苑管理事務所)
開苑期間外/044-200-2394
(川崎市建設緑政局緑政部 みどりの管理課)



川崎区

やりたいことが
きつと見つかる
大規模都市型公園!

令和6年10月にリニューアルオープンしたばかりの都市公園です。アメリカンフットボール、フットサル用のスタジアムや、テニスコート、相撲場など、さまざまなスポーツを楽しめる設備がそろっています。その他、年齢、性別、障害の有無にかかわらず誰もが楽しめる「インクルーシブな遊びの広場」や約8,000㎡の広さを誇る「芝生広場」、畑や田んぼ、ビオトープ池からなる「農と自然を体感する広場」などの9つの広場やカフェなどもあり、老若男女問わず使える憩いのスポットです。

富士見公園 川崎区富士見1・2丁目ほか TEL: 北側エリアについて/044-271-1321
南側エリアについて/044-276-9133



市内唯一の国史跡で
古代を体感

高津区



史跡橋樹官衙遺跡群は、飛鳥時代から平安時代まで営まれた役所の跡で、市内唯一の国史跡です。遺跡群の中に令和6年、全国で初めて飛鳥時代の倉庫を復元した、橋樹歴史公園がオープンしました。発掘調査の成果や文献資料などを基に古代の技法を使って復元した倉庫では、古代橋樹の雰囲気を体感できます。

橋樹歴史公園 高津区千年423-1ほか
TEL: 044-200-3306
(川崎市教育委員会事務局生涯学習部文化財課)

麻生区

春夏秋冬の
移り変わりを楽しむ



王禅寺ふるさと公園
麻生区玉禅寺528-1
TEL: 044-954-0505(川崎市麻生区役所道路公園センター)

